

# I 施策の基本方針

「自然と文明が調和した新理想郷山形」の実現、県土強靱化の推進に向け、本県の県土整備行政における取組みの考え方を示した「やまがた県土未来図推進指針」に掲げる「暮らしや産業を支える機能的で足腰の強い県土づくり」という基本方針の下、次の5つの柱立てにより施策を展開する。

## ＜施策の5本の柱＞

- 1 県民の暮らしを支える安全・安心な県土づくり
- 2 産業を支え、活力と魅力ある県土づくり
- 3 豊かな自然と都市空間が調和した快適な県土づくり
- 4 社会資本の効率的・効果的な管理運営
- 5 県土づくりを支える産業の振興

令和元年度は、いのちと暮らしを守る安全・安心な社会の構築、地域活力を生み出し災害に強い県土基盤の形成等に重点的に取り組むとともに、地方創生の実現に向け、地域活性化による交流人口の拡大、山形ならではの豊かさを実現する住まいづくりや建設業を支える人材の育成・確保等について積極的な施策展開を図る。

# 令和元年度 県土整備部における主要施策の体系

県土未来図  
推進指針の  
基本方針

◎新規、○拡充（一部新規を含む）

## 当初予算における重点事業など主要項目

暮らしや産業を支える機能的で足腰の強い県土づくり

### 【1】 県民の暮らしを支える安全・安心な県土づくり

- 1 治水・土砂災害対策の推進
- 2 冬に強い地域づくりの推進
- 3 地震に強い地域づくりの推進
- 4 危機管理対策の推進

- ◎河川流下能力向上緊急対策事業費 885,000千円（河川の流下能力向上のための堆積土や支障木対策の実施及び上流部の溪流保全対策等）
  - ・河川整備補助事業費 2,045,013千円（豪雨による浸水被害防止のための計画的な河川整備の実施）
  - ・ダム整備事業費（うち、最上小国川流水型ダム整備） 800,070千円（最上小国川流水型ダムに係る堤体工事、試験湛水等の実施）
- ◎地域防災力強化型土砂災害対策事業費 19,800千円（保全人家20戸以上の人家集中箇所かつ重要な保全対象を含む箇所を土砂災害から保全する対策等の実施）
  - ・要配慮者利用施設等保全対策事業費 401,700千円（要配慮者利用施設等を土砂災害から保全する対策等の実施）
  - ・緊急土砂災害対策事業費 426,200千円（一定の人家集中地区の中で地域の防災拠点となる避難所を含む箇所を土砂災害から保全する対策等の実施）
- 除雪機械整備事業費（うち、除雪稼働管理システム） 10,000千円（GPSを活用した除雪稼働管理システムの県内全域への導入）
  - ・雪に強いみちづくり事業費 903,006千円（緊急輸送道路及び孤立危険集落アクセス道路の雪崩対策等の実施）
  - ・災害に強いみちづくり事業費 1,130,466千円（緊急輸送道路及び孤立危険集落アクセス道路の落石防止対策等の実施）
  - ・道路改築事業費、街路整備事業費（緊急輸送道路整備関係） 5,199,358千円（緊急輸送道路の確保のための道路整備及び橋梁の架替え等の実施）
  - ・空港整備事業費（うち、庄内空港滑走路端安全区域整備関係） 14,070千円（庄内空港における滑走路端安全区域（RESA）の整備に係る用地取得等）

### 【2】 産業を支え、活力と魅力ある県土づくり

- 1 高速交通ネットワークの早期形成
- 2 暮らしと地域を支え、人と環境を大切にすみちづくり
- 3 物流機能に対応した空港港湾整備

- ・高速道路整備推進事業費 3,001千円（高速道路整備促進に向けた広域連携、東北中央自動車道「南陽高島IC～山形上山IC」開通に伴う利用促進）
- ・道路改築事業費（うち、IC整備関係） 1,900,361千円（高速道路追加ICの整備及びICアクセス道路の整備等）
- 「やまがた道の駅」緊急整備支援事業費 20,210千円（「道の駅」の魅力アップを図るための施設整備を行う市町村への支援、「道の駅」連携の強化）
- ◎自転車活用推進計画策定事業費 475千円（自転車活用ための推進計画の策定、モデルルートの設定等）
  - ・道路保全事業費（うち、自動車利用周遊支援基盤整備関係） 41,000千円（「道の駅」や景観ビューポイントへの案内標識の整備、主要交差点名表示の整備及び、高速道路の路線番号を表示する案内標識の改善）
  - ・交通安全道路事業費 1,854,275千円（交通事故危険箇所や交通渋滞の解消のための交差点改良や歩道の整備等）
  - ・酒田港施設整備費 807,000千円【港湾整備特別会計】（コンテナターミナル機能強化のためのふ頭用地造成及びコンテナクレーンの更新・大型化等）
- 酒田港港湾事業調査費 59,260千円（酒田港港湾計画の改訂及び環境影響評価の実施、航行安全調査の実施）
- ◎インバウンド機能強化推進事業費（うち、空港機能強化検討調査） 25,687千円（国際チャーター便誘致拡大及び国際定期便就航誘致に向けた滑走路延長等、県内空港の機能強化検討調査）

### 【3】 豊かな自然と都市空間が調和した快適な県土づくり

- 1 誰もが暮らしやすい居住環境の整備
- 2 低炭素社会・循環型社会の構築
- 3 豊かな自然・歴史文化・景観を活かした地域づくりの推進
- 4 都市の拠点性向上の推進

- ・都市公園活用推進事業費 699,123千円（県内都市公園の計画的な設備更新及び利用者のための環境整備等）
- 河川整備補助事業費（うち、最上小国川かわまちづくり関係） 21,000千円（地域の取組みと一体となった河川管理施設の整備等）
- 住宅リフォーム総合支援事業費 629,742千円（住宅リフォームに対する補助）
- 山形の家づくり支援事業費 213,109千円（県産木材を使用した質の高い住宅の新築に係る住宅ローン利子の一部補給）
- ◎やまがた中古住宅流通支援事業費 842千円（良質な中古住宅の購入に係る住宅ローン利子の一部補給）
- 空き家対策推進事業費 3,355千円（中古住宅売買時の診断費への支援、空き家利活用セミナーの開催等）
- セーフティネット住宅供給促進事業費 12,310千円（低額所得者や子育て世帯など住宅確保要配慮者向けの登録住宅改修への支援等）
  - ・流域下水道整備事業費【流域下水道特別会計】 1,910,832千円（県内4処理区（山形、村山、置賜、庄内）の処理場及び管渠等の耐震化対策等の実施）
- やまがたの誇れる景観魅力発信事業費 1,383千円（景観ビューポイントのスタンプラリーの開催、案内標識のインバウンド対応（外国語表示）等）
- ・中心市街地再開発事業費 143,167千円（中心市街地の活性化や都市機能の集積等を促進するための市街地再開発事業への補助）

### 【4】 社会資本の効率的・効果的な管理運営

- 1 使い続ける維持管理の推進
- 2 県民協働による維持管理・地域づくりの推進
- 3 県土管理システムの推進

- ・道路施設長寿命化対策事業費 4,562,360千円（橋梁、舗装、トンネルの長寿命化計画に基づく点検、補修及び道路メンテナンスサイクルの構築に向けた取組等）
- ・河川管理施設長寿命化対策事業費 258,550千円（水門、樋門等の河川管理施設の長寿命化計画に基づく補修及び更新）
- ・砂防関係施設長寿命化対策事業費 254,310千円（砂防えん堤等の砂防関係施設の長寿命化計画に基づく補修）
- ・港湾施設長寿命化対策事業費 73,605千円（岸壁等の港湾施設の長寿命化計画に基づく調査、点検、補修）

### 【5】 県土づくりを支える産業の振興

- 1 建設・住宅産業の振興

- ◎社会資本整備理解促進事業費 462千円（小中学生を対象とした未来の山形の姿や、河川の安全利用、土砂災害の防止をテーマとした絵画コンクールの実施）
- 建設業人材確保・育成緊急対策事業費 1,143千円（建設技能労働者確保・育成に向けた取組みへの支援、女性入職促進のための見学会の開催）
- ・やまがたの木造住宅建設担い手育成事業費 7,686千円（若手大工技能者確保のための戦略的な広報展開や入職促進・育成・技術習得に向けた取組み等）

